六片は世器機

凹

金澤 深

地

店

員 持 鮮 英 労 偽 親 睦 仁川府龍岡町二十+番地 議事と11銭切手号添送하り

腔

ハユ同業諸位や本舗注文を9谷鷹薬局商居す 4 販賣金を買

普彰醫院大藥房 京城府授恩祠百十九番地 《益々愛用



朝鮮ユ무工場 全鮮總販賣所 純朝鮮靴斗無異が工爨利き取が立朝鮮同胞の手のは製造り 最新式改良靴ラボか 振符 京城銹路一丁目二十八番地

引二里件斗什職入刘 中午放呈 海關稅小無 京城六六四七番 東昌 라면

官奇康錄藥

리주되시시

(4) 送料必要がよる

金十四也

長久玄經驗上眞理の符合さユ妙を得さ고日々顯然하게精力を伸張하고生活力

薬とりみむ病根や

鮮及海外の直販資む (在庫物品豐高)工場のは製造年で 諸般各様式 ユキ靴 号行はり為みは 昨年度早日 造織名 朝鮮ユキコ社のはそ 自作自給의 精神す 更一層 様式 ユ子靴 る全 指練者 関節ユー

■其他遺精夢泄或や房後の氣力大敗或や手足斗下焦ル四時寒冷하い宛然浸水な斗如う

1、卒業期之滿二個月卒業移捧給三十圓一個月後之四十圓으로 在一、八學資格を普通學校卒業의程度 1、出願時質智費察拾圓會先納书試驗日字之 本四月二十五日開一、出願期四月二十二日昱履經書及圖長의 身元保證書會要計一、出願期四月二十五日民經書及圖長의 身元保證書會要計一、集齡至十七歲以上三十五歲末獨者募集數男十八十名假量 一二一、製造品を各色染料 n **曼緊張充實**게함에 原因的**으로快治**하 |類々む雑念の로臨枕幾時手過むの玉睡眠||新名の豆刃りと見||類々む雑念の로臨枕幾時手過むの玉睡眠||ガモユリアもでは月上質相も軽々対りより||多難病の無時見層生疊出から暫問はのより||対失か五精神の日夜五里霧中斗如う陰鬱||||1280円の日かりはいりはです。

香富族三五七二番

神經衰弱。 에외 **러** き症勢

獨逸懷中時計到着

技術員養成廣告

受益員「万振曹京場 11○11三番 日本館当月七此外の三萬種書籍具備司正正日出刊年日本館当月七此外の三萬種書籍具備司正正日本語当月七此外の三萬種書籍具備司正正日本語籍七年司書北紹版の名を中近日出刊年

『五 正當り價格の日間刊年の外の日本

博

文

書

舘

引替そ金卅五銭前送そす

の服薬かの보ハ

中日リースで想妄想。 中日リースで想妄想。 中日リースを想妄想。 中日リースを表示という。 中田の中の中では、 一世の中では、 でと然の中は、 一世の中では、 でと然の中は、 一世の中では、 でと然の中は、 でとが、 の中では、 でとが、 の中では、 のから、 のがら、 の

쎌 9

紀念寫眞帖、 諸雜誌口繪。 應用版 紀念士 製版印刷 寫眞出寫 二式 ハカキ

我朝鮮人界の 多少不顧親切叮嚀かるり 京城府樂園洞 寫 30

一三八番地 13 0 版 10

ぴ。

業

所

丁目大漢門前 太陽 五号面會 然稱二一圓以上(特和店所可) 自宅就喊器具貸與製品當店 立 4 机修繕法地方通信教授 立 4 品製造法地方通信教授

小有並承語目習せ發行すめ小では速速騰麗すります。 「一冊を変先金」「定復金」 大舘を此の留意の中多大が研究を設む結果良師をおりまる。 「一冊を変先の一点では、「一冊を変先の一点では、「一冊を変先の一点では、「一冊を変先の一点では、「一冊を変先の一点では、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」とは、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」には、「一冊を変先の)」

不老草からか奇楽

| 一句感謝かる기並の謹告さ | 一夕領受かる立該社の 確實 过信用み | 一良結婚の對き共助費金み 既納さ保 | 本人の京城蓬萊町廣濟社婚事部の

平保の

叮金入

開城郡松都而南本町四五三

人

・受悟がハコ斗
・受悟がハコ斗
・受悟がハコ斗
・の送料 『銭 (一冊・変先金)
・受悟がハコ斗
・の送料 『銭 (一冊・変先金)

迅部が速量外

藝演學獎胞同滿在

至四月二 主催 古活曲 議潮 雅樂의新舊歌舞及正 範

唱種劇劇蹈樂眞

局	土	H B は B B M M A M A M A M A M A M A M A M A M	新 前月列比計型 在9 整理 手形交換高 男孩	(刷すり目成一人、直員一人) (刷中京最進開城部松都闽所) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計	八十銭の上が対の中へ八十銭の上側四十銭で付かり
吳舜奉天討伐理由	日文計の必要計画のと、「日本日本電量」としても変に対す後の上産の中間に対して、日報の開催を開発をは、「日本日間の一大田のでは、「日本日間の一大田のでは、「日本日間の一大田のでは、「日本日間の一大田の 一大田の 一大田の 一大田の 一大田の 一大田の 一大田の 一大田の	版『就かゆ今日47日 準備計畫 + 過れそ白川軍人の機場統十五回が中半井澤務課長の代理呈議長 栗の方はユ又吉林の三三千名日都単議長 - 牛男学が讃乱者。 サービューを11日、『非J』:1		大反三	所 九州位○ 九四九○日本年区外 取 二三八○ 二三七〇二十五隅九
「規則・综合せ・手見観学氏(奉天電)・単観学氏	* 相	サル有セリ 属元 近日 第一回 時で「戦闘コ連節で整領中の中の中級指地後諸般方針で開発や協議せ「兵統三千挺外多量の弾薬の右、「イッ・オーイン・領値調査」	八十一文企道七千十七萬五百五十 事務事 * · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	紫墨叶山所属直通李紫雕社四月二十日前場中女側平亭祀及管守す側社 八郎二十日前場を整備の里井山郡等の指揮 大阪二十日前	10 五0 全
一、「 「 「 「 「 「 「	勞農及防護會議	即人審查員可姓名中列記 烈士可赴 私鉄資本狀况分本人可入賞首投與計少世狀可問	比如可收款一篇:千五百八十一枚 表外上三脚二里此十二月中母交换额可對 底质母子一月中母交换额可對 底质母子	四月凝二三五、〇〇二三六、初付 止 低	○
	刘(哈爾賓士八日發軍) 知多政府照關紙「村豆」小來二十二英斯科工學	別り無句 一致 ホホユ 講似可決 終了も朝鮮私設鐵道五社写現及り 問題耳のモル 此三 日鮮日 差 去十八日以京では台併习假契	在實各々増加む非更も此十一月中半交無司及約の金額五百三十八萬五千九十六回の直員を	《司成书指挥专承하•文朝专》:月限《三见二、五〇三四三、《名卷稿》至称•所尹、郡守大月服(三四〇、六〇三四一、〕(五月服(三月)四〇三三八、『	夕仲 算店
	将がダラ中が一番のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	確實も決定す見が州名中が中国窓の中、水炭原本のでは、東京の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	金額六百九十二萬一千八十二間9 附等中 換額 5 對比 5 号枚數九千四十七枚 直守 5	九月限 二四三、九〇 二四四、八月限 二四三、五〇 二四四、	○□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	此一 計談世帯	三キュ其陳列間數や昨年一百三十 英順拂込金三百英圓清人金三考品も一室を陳列寺や観覧サギュ 一四 鮮道産 公務資本金	와 하 :	月殿 二四四、〇〇 二四四、	1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
→開始サス2奉天派3觀測→右斗如お日其中リモ其進軍討伐9一冊	個三、極東州在並民族問題判解決 一伐二、極東在住外國人・皇が『子 勞慶共和國의法律士進奉刘士事	す●二百間●星定す五五月十日~ 株当拂込十五圓開業線ニナー間●モ以す今年のモ七十間を擴大 萬側資本現在計三百二十七萬	· 77	加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加	安 取 1151七〇 1151大〇
大派の七風雲の急なる認な何都の徴候ル無がユニの開魯縣駐屯の京月以内實現なる足形勢小 切迫がかるを預想が七者小有が小現在の家	直 五、勞農共和國司規定及 中央政權司制度書極東州三寶施하品私有財奉 四、莫斯科政權及極東共和國司關係書決定背事	そ名兼開記者を投籠り見かせ後后 未開業宣三十一哩合計百六十十一日~官民一千五百名の外供観 三十二日十二日十十一段1月公開は	山川	現物買賣 電話長六五州 野衛等 長一四	O番丘取 101100 果外米
大拉士製器はダワン 報道さ抜きの話局の5	ド 別 官 珍皿 ヒ 包 文 生 新 産 き 関省 里 引・ 此 没 収 き 管行 も 事	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	関数 平 様 15、194 5、190、190 朝鮮線 が関 大 邱 ・ 大笠 5、150、190 朝鮮線	さえまり	今 題 第二四 京 東 週間取引
黄司長免官 对关其可引五一般可题祭刊之外	・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	二十銭小兒十銭團體五銭の中の中 金現在計四百七十萬圓一株拂子を午後王県のメリカ蜀州の中の現在計四百七十萬圓一株拂子を午後王県のメリカ	計山云气	《城府財務課では調査セル三四月二十日前島が有せ京城市内の法人数を一大阪 村二五	五一八〇十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
一	同意を得すの既可決定も 基本計劃の依むの作業を開始を可以中右の南部の以行を海形演習の終了後艦隊が 郷港がの大統領でおり。武の東部の以行を海が演習の終了る。	自動車營業、別十四門九合計二百七門六	商品擔保貸出	一一四、七〇 一一四、 銘 稱 一 寄 引	〇 作 週
黄仁卿や十九日の結局発職の日間を重視を財政財政部の構造可	·來 關하·海軍軍令部長『至1八一〇』指督 4 海軍 4 代表하•次斗如う語	敷を百四十三名・『星運轉區問實里 萬圓拂込二百萬圓資本金在同大正十一年末3全朝自勤者營業者 『四字/鐘/迂』 「科学フを	上一京城商業會議所調查三月末現在京 株式	日前 九五、五〇 九六、	七川府海岸町三丁目 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
一大夏云小月花龍月月日小月上小一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	遊盛顔海角條約4ユ精神サモス 將又條文コ上サモス米城用艦コ艦 1 きゅうし	とそ先川泉及とうじては泉、司! とくてないし、「ほどこと」数合計を千九百五十里十九町の中、株排込二十圓開業線百五十哩	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	同新 二八四、三〇 二八七、	〇 作川米豆取引所 四十五錢也確報斗
兩人を財政總長劉思源氏の心腹	2000年 東京野中はリイシ化斗 立置を呆さりるい上荘監督女性を子替りの等の数等を禁止が入りりが中 米城海軍を世界ののも城の比較もプロ	一數二千百六十五里餘、運轉車輛數 英則弗及金二百萬即至後見至此系統別級數之百七十九額 同里 一樣林(鐵)道 公務資本金	司上 一	四九	古生 草 豐 高二丁〇日十二
維司五或平刑事上日間随小者り五十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	、く)、終りとは上言語の生生に終したとうと、見ごしているして言いてきている。 いっぱ はい		十三三國。星此十二月末現在町比村中 合料	郵船 一〇一、九〇 一	電音等の 人 では 一覧
一下三下一大 一下三下 下下一下 下下 下下一下 下下一下 下下一下 下下一下 下下 下下一下 下下 下 下下 下	化大学学子 化二氯乙二 的复数化生物 计时间 医外胚腺 化二氯甲酚	百三十五萬五千七百六十八圓(一一兩江拓林 公稱資本命二千八百六十五圓甲對非呼收入三 門力	一千 輸移入品九萬六千九百二十一圓合 新鮮產品十五萬六千二百三十三圓 新	コニセニ	於「作」等 致 又 與 於 一 又 與 於 一 不 作 後 揚
(奉天十八日發音) 露中交渉引 意見刈前途の形勢を悲観もみそ	「間が川が生き」とは、これでは、一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一	百十二英四千四百四十六圓(一輛-現在同上一株拂込五圓未開業一輛平均六千二百九十六圓)支出三「五百萬圓中拂込金百五十萬圓	線二を申増加き示すの合き朝鮮産中の外内の資金計二十五萬三千百五十四個の増加第一会	明確4月本及朝鮮新聞大日中最新編章祭	一十日前場
明一月夜大連門月來奉命中限作霖氏斗 七年度	一 國際言沒表 半 別 参 加 門 題	二十三萬一千三百二十二個資本額即合同四條件其他外現在四狀平均五千八百六十二圓)。豆差引 百五四		職等行前が45日 ・	二六六、00
向处计可引 (廣東十七日發電) 沈鴻英軍	『↓ ●』氏小岡際司法裁判所加入→提議も事刊對計・民守黨コ策戰爭演中→ (華盛頓十八日發電) 米國前大統領『升モモ』氏と現大統領『計写	支出中の七国定資本の假却積立等 英田中千百五十萬圓の拂込み 大田の 本一崔賈の 禾盆 それです 四中千百五十萬圓の拂込み	百川 萬八百餘剛至11日三月末現午貸付 ▲鄭第百九 餘圓、絹布類一百八千圓、綿布類四	登退氏(朝鮮青年食聯合食戦)シーキュ権成义士と三弦	11三八、00 年 9 条 4 二 十 六
	* 「耳。」氏로하ゅう米國の無條件。星國際聯盟及 國際裁判所の窓加利4恐 接指揮하게 耳炎叶七日同氏小 元老院議員『ユヰム』氏斗協議하五『おty 接指揮が게 耳炎叶七日	当利益率を更可願可低下すと計算 十七萬圓甲事業資金を擁す立一の全然有含えのいずの会の立物的 十七萬圓甲事業資金を擁す立	五十 領 中 左 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	金山方面出版 金山方面出版 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1八〇、〇〇 モ島地形
	ガイ 其一多器型州世計芸を定むまけらり 調せ彼計畫を全然抛棄ながり 見かり はいり という はい という はい という はい という はい という はい	□の日本南四二十八名の最多の五以 三分四米開業線の有む大會計の日共次の經營者を此者道別呈見 三世リカ。開業級の方も大會計	產	安員)我對社關係至十九日午 前辭氏(朝鮮青年 台 聯合合常	一二、六〇四精习質方々亦防戦不一三、六〇四幕者脱む天む感の有
吳佩子則のは攻撃対かりがも断然 (廣東電) 孫文氏と廣東鐵道 大當局を此者否認が立張作霖氏を 木 上大 1 上月 三日	□ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	下全北慶岡慶北京畿江原等の順序での日の日	==	K185(總醫所事務) >四月 京 収 市 場七時發釜山方面出張	一三、八〇一定平如司伸力
吳佩学を財政難の關係上奉天の	丁五(東京電) 二十日々本定例閣議 同地の서段祺瑞氏斗會見하五一兩個數 (東京電) 二十日々本定例閣議 二十五日退京하呼天津の民向から	七里二十五町、一川の後回数三十 形念貨出狀況		第三十九日 8 箱崎丸 0 豆神戸出航 前場依然不振7 1 良工(線体用等を) 7 1 良工(線体用等を) 7 1 見工	11四五、〇〇何等의軟材가無する11四五、〇〇世日鋒火視する大阪
一力季直戦の開始を阻止を意志できるようは英國公使の向外の右階級のようの時間戦を著ののコロ又曹観を横口朝密は多政府の送致が五外交部と	問題で関すの緊急可政府の態度 内羊尤らん	群や多け五西は朝鮮を砂む里山と 国式 曾 山北、江原道等順序の中一般を南朝 E 区 音 古		を含とから、Kの出質テムー新の二百八十一圓八十錢・豆選四廿子氏 同 上今朝大新の九十五圓二十錢平頂分	新 仁川期米 a從計中當地亦底堅
奉直戦や今猝然の次五開始なる得停止者殿談も事を請水かりいの	- 一時早日首相官邸のは開かれ耳 (東京電) 日本研究會・我に愛必要が生むめるのま年前 「古工作などでご」言い	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		三記者)そ四月下旬頃で來京台が月短期大新され十四圓五菱台で以上(光上餐室)。 コリ本場人氣と無勢も狀況の	題四月十九日後場 母與高量示弘对外於立 金班の種言深弘对外然
	報禁止斗日本領事館の至早司外務政務総監司朝鮮統治司關廷一般設外を可其問題と消鹽政府司暗號宣日政務審查第六部會专開司五有吉	一次17十万人で首キーにとして、七十五郎、『お一覧できず・ 金澤を上述平如司全朝鮮さ通寺・ 計預金 億一千百四十2萬九千 四叉人口当機でも厚めの司任其和 銀千三月シーガ名朝の『仏章	九百 製造煙草 四四一七一〇 一	★ 本上間民族の表十銭の止む男五仁取そ一百○	七圓臺) 對也亦回出買物之其 實事包員也勢力可先
# # 國新 当	収む事件 明き聴収をおののみ	至多額の運轉費を要すけ積載の最 八千五百七十八回の三二月末一般の少も所以を道路の不良の故 カゴエ眼 (女世一億六千百七	金塊物	一年一十月後世十二月年月十二十八十二十二十八十二十八十二十八十二十八十二十八十二十八十二十八十二十八十	止 仁川米豆取引所仲買人 一年第四百四十丁四日到帝 仁川府海岸町三丁目 村林《『吐号海暦書子
(巴里電報) 佛國の 賠償案を先司白耳銭の傳達すれるまを可干していて 五才 日本人口 タブーレーケイ	元 國庫證券問題 學文 省主	高量・顯著の低下を事情の基因な。 出りの預金二百八十四萬七	麥木村	心の引立を生分の対外の対眼の非歩調七十銭の呈跡不成が心の引立を生分の対外の対眼の非歩調七十銭の呈跡不成が小の呼上を大きにある。	④ ① 今村覺次郎
一三里引立『州』公蹟 足州聯合級間引負債を相段立자하吋半官級可依百二十一年引支拂方法の 準據む者3『のの』引公債を五百億金貨馬	成せ を臨時回応診券五千三百萬圓の對 一 一 一 三 「庚」 長時克 (東京電) 五月九日至期限満了 】 「 一 一 一 丁 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」	金剛山水電供 西首六十國の各々增加寺立又	女 は他	の子▲同胞小悲慘の神存哀號 付かの其後二三十銭으로十銭以下一身以外モビの対心の前 出のそまは今退ま十二世四十	化 新 三六七番 云々
大学受外と十分蜀鬼り小貴子等長 りょき真なより弗は小女小に服日	明日 希望하と呼 政府と 亦是交換發行 4月上で、上午でごと言ってする方 あり金融業者側の月七現金償還を朝鮮總督府の月七大正十年四月の日本 かり 金融業者側の月七現金償還を 朝鮮總督府の月七大正十年四月の	「金剛山電鐵3水電を來九月第一期」四千八百三萬一千二百四十八百一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	愈多人	∇疆土小村けルオル民族の皇 が下甲がの特局二貫二十後が日저教育の湯症の中村絶呼者 できぶ ダジベヨー二便三十億	は 今前場を大阪初付三十二間〇五段 反落が吹いか (三アバモ) 戻っ質物の
	可又最近滿洲当四銀行合併の對的 女學校卒業者外司等以上引擎力を 丁五 专行動外の他途小無動意思思考的 本中學校或を修業年限四年日高第一日	とは日本の別の前、4日下東京の一萬七千三百三十五間の増加が4五百基金京城の送電が利耳を4日、五百八十三間の足結局一百六十三月の日本の第一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	10.011	テ리甲五만の刃▲ユ리하中愛 閔溶鎬の五買方李青金潤秀山ガイヱ可相關を及気十十年顧 男七日手振の七賢方北村橋下	市十六個八十八錢,給於後阪地三面養計十十二錢,司高報野。是二節十三錢。情報是接非之二節三十八錢。
佛、獨逸官	引低利資金を融通お引七要水又有 學校の入學刊替途者開前火人中刊中端洲財界救濟資金二至三千萬間 行せ者豆指定却少合之朝鮮り事門	一長中此配給の對す中之交渉中とり、十二十五萬餘四の増加を此一日京城追氣大橋會長中金剛山の社 朝鮮組合銀行の帳尻三貨出招	新小	可房宮せき高数三引を引きて、 仁川米豆収引所中買入名位をオ科楽華斗宮貴を誇輝 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	すら結局九十四錢の場を止むのと 一川米二二二十十岁の共の二十七頃の木屋臘
第二 (五年の12年) 佛國占領軍を更す 獨逸官吏一千二百三十六名の第二 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要求斗如司資金を預金部至早日融 當む者가無甘二豆豆須樣の中當局の日之考究中也的 任朝鮮の在也各種	大抵金剛山を直接府内の供給する 日三預金貨出の婚級や一層法国下料金の決定の問題かの少二 の撃るの問題中の今日の夏会	動線糸 五三七 砂糖 一七、二三七	型于自	関三十五鏡の俄然反騰の報号作引明今後のM至前の大阪初付三十二
九一占頂地制成。一小通信社可發表也小是據也会	当中日 戦か十或程度な	「毎年定時の湯水期の際かの後電の「一日本の一日本の一日滅斗如なる」「京電の競争の日原價と低廉をカー」「個位の有もの最も此現象の	綿布類 二四五、四八二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	太 彩 田 彰	容がり
(不坐州でき平龍) 佛蘭西の陸軍小『なめつからの小野難が大	銀行合同調印 殿田南上李圖寺	一世等設備対すりずの結局給電が不 二月末後高い断絶を可引の見め此の對立火力發展問題が可以可引を意思性が	和紙	電話長四〇四・二二〇	京取讀買價二十日
日一朝『中对中』大鼓卿『司引四三司司司』の司刊の『人五十名司反徒小	〜一、後1月長で第188十一に「叶小方はた合叶樹生、奉天ヨ四銀行、代表者等○十 充實き期から其成(東京電) 満州商業及遼東、大 き将用で中認備も	·便专涂하叶州京電母原價高率专用 別 位 二月末間能計으로此際京電母協定하叶此不 地方 頂 位 二月末間	其他 七四、四五九、二五	七十錢鮮銀	则是《文》等 是图 —— 等 是 《 《 》 《 》 《 》 《 》 《 》 《 》 《 》 《 》 《 》
及丁務賦早豆美州一民七十大	X部總裁片山掛井中理事/日午後**蘇級支店。98	が一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	合計 一、八一五、七四	分々公益三同情がそ利金銭三銭調見止が可引分を公益三同情がそ利金銭三銭調見止が可引	10130 - 200 - 漢學(引
■ ・ 関 ・	交換を行すりと日十九日の全然調 押司工男子の對すりと中學校、女廳事務官 立會下の 合同契約書の 宗教學校出外一般各種學校出す不		前節學校認可 引	仮恒	102 130
及工務賦早至長州11氏七十大: 里の開き佛白會議の日決定も 門 中の別地方の對き新制裁手段。	◇三 容が對すらそ条銀行の代表者が歸 女學校卒業者が同等以上の學力。 電子即者終了すめ立而且合同契約の内 1つ。要で、そ他第年限四年の高麗	一萬一千一百基現在平約二倍小耳元山 三、左、三〇 三、三、三〇 三、三、三〇 三、左、三〇 三、三、三〇 三、左、三〇 三、三〇 三	100 校の設立の認可も旨も四月二十一新別記 三月三十一日附早左記公立師範學 西山	業を舗置きの七樺橋門の背々 後場や大新の九十六圓四十8南の水石の清潔と呉き探かの 前場を依然不振も狀況の見し	
及工務賦早至長州」民七十大二十十十二十十十二十十十二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	不發表対の日が川耳ひとり	一部民間の科や工業を奨励のり鑑許会計 11、四次改立 二八四次	日附官報を告示すがける	補欒の氣가도母豪心音按住刘 号短り大新モ九十五圓三十條映む日▲モニュモ珍澄の昔の 人間耳り人氣モ大新時勢昱立	阿新)衙三三 ———————————————————————————————————
及工務賦早至長州11民七十大二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	いずる新限行役立当手賢も今後中間月此等指定學校の卒業者が日常を既報すダオリ外各行を爲先解。荷月此等指定學校の卒業者が日常と明正明の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	彩 平安南道公立師範學校 新選其 掌稿	燭で六十老寡婦外少年僧侶も 漸高すの八十錢々刃歩引五500七楊小游り行樂を天五母高 すの歩調四五十銭平六七十88	外銀 (寄 50.2) (音)
及工務賦早至長州)民や十大 當地の到着却や日一行の目的を 里の開き佛白會議のは決定並 同 軍行計の在計め可引 電行計の在計め可引 で是不入例已を平二十九日の電) の是不入例已を平二十九日の電) の是不入例已を平二十九日の電) で是不入例でを平二十九日の電) では、一方日間様ののである。	山理事가事然此を撥任がリュヨタ、更可日本文部大臣の指定を娶せい一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	白軍戰備設	12 では、15年1月 マースを 19年1日 マース・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	りゅ替ゅ指数が呼撃論せなり、局四十銭の止が気み仁取るに脚を対する高別が気は▲り、十銭中三四五十銭の水往れる	阿斯 (新三七) 一 一 一 一 一 一 一 一 一
及工務賦『早豆美州】』氏や十大公園地の到着却を日一行の目的を1里の開き佛白會議の母決定並『里の開き佛白會議の母決定並『電行なの記念失職者小『母の日本一十名の資傷事中三名の死者斗二十名の資傷事中三名の死者斗二十名の資傷事中におり工信目同様の事情の依とは、大公司を見るのである。		「見ずる」の見り、「日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一	至 文明戰買見至以市 4mm 本 町 2mm	天里とは以りとも小い質感が、「様の三安収そ二十三四七十年 ユリシ痛祭さ永久可獨享が、同様の三安収そ二十三四七十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四十十四	60 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0
及工務賦早至美州)民や十大 留地の到着却を日一行의目的を 里の開き佛白會議の母決定並 写 一つ」地方の對並新制裁手段。 電行なの在立の日中 電行なの在立の日中 電行なのである。 電池失職者が冒書から11市公堂を 事の三名의死者斗二十名의資傷 中に到る。 中に到る。 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	日公使歸國期一美展評議員會	(明在む白軍發旗の馬賊斗結托하り元山 『元六六監 三二、「八年」(明元第2) 光光外翼中間与大道子閣 「中国2)第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		The state of the s	

3.40 7

後 8-00 | 後10-20|

で数

1.50

5.00

対対

數 8-15